

「自動血球計数装置 Unicel DxH900 を用いた造血器腫瘍の検出」に関する研究について

公益財団法人天理よろづ相談所病院臨床検査部では2019年4月から6月までの期間に末梢血一般検査を受けられた患者さんの末梢血液検査残余検体を用いて研究を実施しております。本研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております「問い合わせ窓口」にご連絡ください。

・研究名

自動血球計数装置 Unicel DxH900 を用いた造血器腫瘍の検出

・研究背景・目的

血液検査は検査用機器の測定結果に異常がみられた場合、顕微鏡を用いて白血病や悪性リンパ腫などが疑われる細胞がないかを観察しています。さらに、必要に応じて骨髄検査、染色体、遺伝子検査を実施して診断へつなげています。そのため、検査用機器の異常細胞に対する検出感度は非常に重要です。

Unicel DxH900 (ベックマンコールター社製)は、白血球にレーザーを照射し、その際に反射される光を解析することで白血球の体積や構造を評価しています。このときに得られる7種類の項目を利用することで、白血病や悪性リンパ腫の検出に役立てようと考えています。

なお、本研究はベックマンコールター株式会社との共同研究です。

・取り扱う資料および診療情報

末梢血一般検査用に採血された残余検体を使用させていただきます。使用する診療情報は疾患名のみです。

・個人情報保護の方法

使用する診療情報は連結可能匿名化(暗号化)した後、研究に利用します。

・倫理上配慮すべき事項

本研究は診療目的に採血された残余検体を用いるため、患者さんの負担となるような行為はありません。

・研究成果の公表について

研究の成果が検査の向上・発展のため、学会に公表することがありますが、患者さんの残余検体および診療情報は連結可能匿名化(暗号化)されていますので、第三者・本研究担当者に患者さんの情報が明らかになることはありません。

・研究への残余検体および診療情報使用の取り止めについて

取り止めを希望される場合には、「問い合わせ窓口」にご連絡ください。希望を受けた場合、患者さんの血液および診療情報を本研究に用いません。

・問い合わせ窓口

この研究についてのご質問は、

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 部長 松尾収二 連絡先 0743-63-5611

にお問い合わせください。

研究責任者

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 永井 直治

個人識別情報管理者

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 技師長 嶋田昌司